

山中公使のアレッシャンドレ・グスモン農村文化協会主催運動会挨拶

皆様、おはようございます。

抜けるような青空の下、アレッシャンドレ・グスモン農村文化協会主催の第43回運動会がここに開催され、誠にうれしく思います。

本年はブラジル日本人移住が始まってから110年です。日本から移住された方々は、これまで数多くの困難を乗り越えながら、日本とブラジルの両国の友好の架け橋となられて来ました。この記念すべき年に、110年に及ぶ日系社会の歴史を改めて振り返り、そして41年に及ぶアレッシャンドレ・グスモン農村文化協会の方々のご活動に心からの敬意を表し、日系社会との連携強化を一層進めてまいりたいと思います。

そうした敬意を払うべき事柄の一つが、日本の伝統を守る日系社会のご努力であると思います。伝統的文化行事の一つである運動会がここブラジランジアにおられる皆様によって、受け継がれていることに深く感銘を受けます。

本日の運動会に参加される皆様が、お互いに親睦を深め、楽しい一日を過ごすことができれば何よりです。

最後に、本運動会の準備にご尽力されましたアカオカ会長、他の役員の皆様に敬意を表しますと共に、今日の運動会が成功裏に終わられることを祈念しまして、私の挨拶とさせていただきます。